

みんなの With コロナ

～ こうよう会編 ～

ジャンプ利用者 Tさん

コロナウイルスが流行してから、在宅ワークの日があったり、日常的にやっている仕事にも変化がありました。流行前は可能だったことができない状況の中、みんなで頑張っていて感染予防対策に取り組んでいます。

グループホームゆうあい永田 利用者 Kさん

業務用厨房のリサイクルショップで働いています。コロナウイルスの影響で、閉店した飲食店からの機器引き取りが増え、大変な状況だと感じています。

休みの日は、ホームの近所へ出かけます。職員に部屋の片づけを手伝ってもらい日もあります。一緒に片づけをしてくれることに感謝しています。

コロナウイルスが収束したら、横浜駅周辺を散策したいです。



ウィングワークス 利用者 Aさん

僕は、1か月半家で過ごした間も毎日7時に起きて、ご飯を食べ、洗濯物干しや水まき、玄関の掃除、床の雑巾がけをしました。外の水まきをしていた時、お母さんが気持ちいいと言ってくれて嬉しかったです。運動は、家族でロングブレスダイエットをしました。

美味しいご飯を毎日作ってくれたお母さんに、感謝しています。



はばたき利用者 Tさん

私は、はばたきをお休みしている間、「弁当ラベル」作業の色塗りが上手にできるよう、ぬり絵ノートを買って家で練習しました。学生時代から続けているバレーボール愛好会や音楽療法「ドレミ」、自主外出サークル「ポップコーン」も中止、そして、ガイドヘルパーの利用もできなくなりとても不安になりました。

でも、母がかわいいマスクを沢山買ってくれたので、どのマスクを着けてはばたきに行くか、毎朝の楽しみができました！

母に感謝しています。

